



若葉保育園

令和6年9月
社会福祉法人 財団若葉会

就業するにあたって

私ども若葉保育園は昭和11年1月23日に忍町(現・行田市)に若葉託児所として誕生しました。現下、国内最古級の保育園です。運営者は保泉近蔵翁(個人)-財団法人 若葉会-平成25年より社会福祉法人 財団若葉会により、若葉保育園と忍第二学童保育室を運営しています。これまで4300名を超える卒園児を輩出し、その中には社会福祉法人を管轄する江利川元厚生労働省事務次官やNHK副会長を務めた塚田裕之さん、NHKアナウンサー後、作家で奈良県立博物館館長の松本太郎さんら、各界で活躍する方々が時に厳しく、時に優しい先生方に育てられ、在籍し、羽ばたいていったのです。卒園後、アメリカやイタリア、南米、中東、アジア諸国に渡った子らもおり、ある意味グローバルでもあります。園児の中には3代、4代(曾祖父、祖父、父、子)と園に通われている方もおります。勿論、海外や沖縄や北海道から来る何もかもが初めての保護者や園児

もおり多様です。また、両親のいない子から世帯収入が2千万円を超える裕福な家庭の子も、時には療育を要する子も一緒なのが保育園の特徴でもあります。ご承知のように保育するための事由を満たし行政により認められれば園児となるわけですから「保育士としての資質や覚悟」は必須です。

若葉保育園のアピールポイント

埼玉監査に基づき下記の点が評価されました。

- ①職員の定着率が高い(新卒～勤続40年以上) ②定年(60才)退職後再雇用者多数 ③年間総給与が県の平均を大きく上回っている【基本給(12カ月)+賞与年3回支給+各種手当+他研修出張費支給 等】*令和5年実績 ④職員同士が和気藹々 ⑤風通しがよいと思う(報・連・相が充実している)
- ⑥有給休暇取得が容易い(5日～40日) ⑦残業時間が少ない(他園との比較) ⑧勤務:一日7.75時間 週5日 二カ月に一度くらい土曜日勤務あり 早出7:30 早帰り16時あり 通常8:30～17:00勤務 ⑨保護者会がとても友好的

主任より:見つけてください♡～きっと、他にも良いところはありますよ～



その上で私ども若葉保育園はこれから保育士を目指す皆様に以下のようにお伝えします。

就業までの流れ 〈新卒・正規職員〉

一. 書類審査

当園をご希望下さる方は下記書類を保育園まで郵送願います。

○履歴書・・得意な事、アピールポイントをたくさん書いて下さい。

(書ききれない場合は別紙に)

○小論文・・本年度のテーマ「私が保育士を目指す理由」

400～1200字を心掛けること。

二. 書類選考通知 郵送にて発送

三. 面接

3対1形式を予定しております。

必要書類・・健康診断書(持参のこと)

※面接後、ピアノの試験を予定しております。

課題曲「とんぼのめがね」

四. 採用通知を郵送にて発送

五. インターンシップ 3月上旬を予定

連絡・問い合わせ先

〒361-0073 埼玉県行田市行田 11-10

社会福祉法人 財団若葉会 若葉保育園

☎048-556-2797 fax048-554-4109

e-Mail: wakabahoikuen@sepia.ocn.ne.jp

HP URL <http://wakaho.jp/> 事務局:保泉 主任:鬼塚 担当:角田